



2026 年 7 月 31 日

各位

会 社 名 株 式 会 社 ア ト ラ エ
代 表 者 名 代 表 取 締 役 新 居 佳 英
(コード番号：6194 東証プライム市場)
問 合 わ せ 先 取 締 役 C F O 鈴 木 秀 和
TEL. 03-6435-3210

資本コストや株価を意識した経営の実現に向けた対応について（アップデート）

当社は、資本コストや株価を意識した経営の実現に向けた対応について、決算説明資料を通じて現状の分析や方針、具体的な取組みを開示してまいりました。また、直近では2026年7月10日付の開示において内容のアップデートを行っております。この度、2026年7月31日付の取締役会において、その内容をさらにアップデートいたしましたのでお知らせいたします。なお、詳細につきましては添付資料をご参照ください。

以上

FY2026 通期業績予想の修正

Greenはプロダクト改善による成果が想定ほど得られず売上高を下方修正

Wevoxは順調に成長を継続し、売上高4,125百万円は達成見込み

収益性の高いSMBC Wevox経由の案件受注が想定を上回り、営業利益を上方修正

(百万円)	修正後	修正前 (2026年6月10日公表)			前年実績比較		
	FY2026	FY2025	増減額	増減率	FY2025	増減額	増減率
売上高	8,250	8,600	△350	△4.1%	7,634	+616	+8.1%
Green	4,086	4,430	△344	△7.8%	4,425	△339	△7.7%
Wevox	4,125	4,125	+0	+0.0%	3,154	+971	+30.8%
その他	39	45	△6	△13.3%	55	△16	△29.1%
営業費用	6,850	7,300	△450	△6.2%	5,781	+1,069	+18.5%
売上原価	275	263	+12	+4.6%	253	+22	+8.7%
Green広告	2,600	2,802	△202	△7.2%	2,284	+316	+13.8%
Wevox広告	605	817	△212	△25.9%	436	+169	+38.8%
人件費	1,650	1,665	△15	△0.9%	1,406	+244	+17.4%
(うち株式報酬費用)	(286)	(286)	(+0)	(+0.0%)	(320)	(△34)	(△10.6%)
その他	1,720	1,753	△33	△1.9%	1,402	+318	+22.7%
営業利益	1,400	1,300	+100	+7.7%	1,853	△453	△24.4%
(株式報酬控除前営業利益)	(1,686)	(1,586)	(+100)	(+6.3%)	(2,173)	(△487)	(△22.4%)
営業利益率	17.0%	15.1%	-	+1.9pt	24.3%	-	△7.3pt
(株式報酬控除前営業利益率)	(20.4%)	(18.4%)	(-)	(+2.0pt)	(28.5%)	(-)	(△8.1pt)
期末配当予想 (1株当たり)	37円	34円	+3円	+8.8%	31円	+6円	+19.4%

* 株式報酬控除前営業利益は、財務会計上の営業利益にキャッシュ・フローを伴わない費用である株式報酬費用を足し戻したもの

FY2026 配当予想の上方修正

株主還元の更なる充実を図るべく37円に配当予想を上方修正（1株当たり3円増配）

来期FY2027においても37円以上とし、積極的な株主還元を継続

	FY2023 (実績)	FY2024 (実績)	FY2025 (実績)	FY2026 (予想)
配当金総額 (*1)	-	504百万円 (1株当たり21円)	707百万円 (1株当たり31円)	825百万円 (1株当たり37円) (※見込み)
配当性向 (*2)	-	72.2% (*3)	62.8%	85.5% (※見込み) プライム市場 全産業平均 38.0% (*6)
自己株式の取得及び消却	999百万円 (2023年5月) (*4)	1,301百万円 (2024年2月486百万円 +2024年8月815百万円)	1,104百万円 (2025年2月459百万円 +2025年8月645百万円)	500百万円 (2026年2月)
総還元性向 (*5)	298.9% (*3)	246.4% (*3)	154.7%	137.3% (※見込み)
株主優待制度				新設 + 拡充

(*1) 配当金総額：1株当たり配当金×発行済株式総数22,315,341株

(*2) 配当性向：1株当たり配当金÷1株当たり当期純利益 (*3) 2023年9月期及び2024年9月期は連結ベース (*4) 取締役会決議の年月

(*5) 総還元性向：（配当金総額+自己株式の取得総額）÷当期純利益

(*6) 日本取引所グループ「決算短信集計結果」2025年度（2025年4月期～2026年3月期）より抜粋。集計対象には、金融業、変則決算である会社、新規上場会社等は含まれていない。
プライム市場の全産業平均37.99%を四捨五入

FY2027 成長戦略

売上高成長率

FY2026 ▶ FY2027

+30%以上

- 売上高成長率のターゲットはYonY+30%以上
- FY2027は**営業利益成長による増益局面**
- 高い収益性を誇る事業基盤を背景に積極的な株主還元と成長投資を両立
- **EPSの継続的な成長を通じた中長期的なROE向上を追求**

People Tech事業として各事業を統合することによる顧客価値の最大化

採用から組織力向上までを一気通貫支援 | 生成AI×個社固有データによる課題解決基盤の提供 | 全社シナジーの創出

wevox

- 希少な独自データを武器に、生成AIには代替不可能な「実践」までを強力に支援・伴走する垂直統合型プラットフォーム。生成AIにリプレイスされない唯一無二の価値提供を実現
- SMBCグループの役職員がユーザーとしての体験を基に全国5万社のクライアントにアプローチ。東名阪100以上の営業所によるアウトバウンドセールスを展開
- 新たな合併会社の設立を起点に、**労働人口の過半を占める工場等の現場領域へWevoxの対象市場を拡張し、**新たな成長ドライバーに位置付ける

Green

- 合併会社「**SMBC Wevox 株式会社**」を軸に、**Greenの新たな販売体制構築**の検討を開始。同社独自の法人チャネルを活用し、戦略的にGreenの顧客開拓を図る
- Wevox・Greenのセールス・CS組織を統合し、採用から組織力向上までを一気通貫で支援する体制へと大幅に刷新
- 組織づくりの思想を軸に、Wevox・Greenで開発が進んだ生成AI機能を武器として、付加価値の向上を最大限訴求するアウトバウンドセールスを展開

企業価値向上に向けた資本政策

現状

- 今後の成長投資を実現する自己資本を十分確保している状況
- 資本コストを超える収益性を実現

方針

- 企業価値向上に資する成長投資と株主還元を両立していく
 - ROE/ROICの目標水準は20%以上 ^{(*1) (*2)}
- FY2025 (実績) ROE 26.0% / ROIC 25.7% FY2026 (見込み) **ROE/ROICともに20%以上**
プライム市場の全産業平均ROE (9.27%)、非製造業平均ROE (11.41%) を上回る水準 ^(*3)
- Debtの有効活用により、成長資金を確保しつつ最適な資本構成を追求
資本コストの低減とROE/ROICの持続的な向上を目指す

取組み

- 株主還元の更なる充実を図るべく1株当たり**37円に配当予想を上方修正 (1株当たり3円増配)**
 - 成長投資を進めながら、継続的な増配や自己株式の取得・消却により、株主還元充実と資本効率向上を図る
- 総還元性向：FY2025 154.7% / FY2026 137.3% (見込み)
 - 配当性向：FY2025 62.8% / FY2026 85.5% (見込み)
 - 1株当たり配当額：FY2026は37円 (2024年5月公表の初配予想15円から22円増配)

(*1) ROE：当期純利益÷自己資本 (*2) ROIC：NOPAT(営業利益×(1-法定実効税率30.62%))÷(自己資本+有利子負債)

[a] 自己資本：純資産-新株予約権 [b] 自己資本と有利子負債：期首期末平均

[c] 自己資本(FY2026)：純資産(FY2025)-新株予約権(FY2025)+予想純利益(FY2026)-配当金総額(FY2025)+RS発行総額(FY2026)-自己株式の取得総額(FY2026)

(*3) 日本取引所グループ「決算短信集計結果」2025年度(2025年4月期~2026年3月期)より抜粋。集計対象には、金融業、変則決算である会社、新規上場会社等は含まれていない

株主優待の拡充 (※6)

継続的な増配と自己株取得・消却に加え、株主優待を導入・拡充

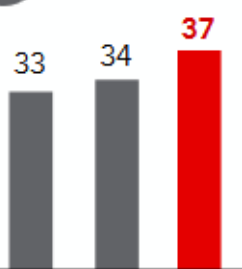
多層的な株主還元・株主優待により株主価値を最大化

FY2026

総還元性向
137.3% (※1)

1 1株当たり配当額

(単位：円)



2025年 11月 2026年 6月 2026年 7月 (※2)

2 自己株取得・消却

(単位：百万円)

500
(3.0%) (※3)

2026年
2月 (※2)

3 株主優待 (拡充前)

- 2026年10月末より開始
- 初年度は継続保有の制限なし
- ポイントは特設ウェブサイトにおいて電子マネーや商品等と交換可能 (※4)

保有株式数	株主優待pt	配当利回り	優待利回り	総合利回り
2,000株～	30,000pt	4.1%	～1.8%	～6.0%
1,500株～	25,000pt		～2.0%	～6.2%
1,000株～	12,000pt		～1.5%	～5.6%
900株～	8,000pt		～1.1%	～5.2%
800株～	8,000pt		～1.2%	～5.4%
700株～	8,000pt		～1.4%	～5.5%
600株～	5,000pt		～1.0%	～5.2%
500株～	3,000pt		～0.7%	～4.9%

3 株主優待 (拡充後)

(※2026年7月10日公表の拡充内容から変更はありません)

- 株主優待ポイントを拡充
- その他の優待条件 (開始時期、継続保有の制限、交換先等) は現行通り

(※5)

保有株式数	株主優待pt	配当利回り	優待利回り	総合利回り
2,000株～	65,000pt	4.5%	～4.0%	～8.5%
1,500株～	48,000pt		～3.9%	～8.4%
1,000株～	30,000pt		～3.6%	～8.2%
900株～	20,000pt		～2.7%	～7.2%
800株～	20,000pt		～3.0%	～7.5%
700株～	20,000pt		～3.5%	～8.0%
600株～	10,000pt		～2.0%	～6.5%
500株～	10,000pt		～2.4%	～6.9%

(※1) 総還元性向は2026年7月31日時点の見込み (※2) 取締役会決議の年月 (※3) 括弧内は発行済株式総数に対する割合

(※4) 電子マネーは1ポイント＝1円相当で交換可能 (詳細は2026年7月10日付「株主優待制度の変更 (拡充) に関するお知らせ」をご参照ください)

(※5) 各利回りは2026年7月24日終値822円で算出 (今後の株価変動により、実際の利回りは記載の水準から変動する可能性があります) (※6) 2026年7月10日公表の拡充内容から変更はありません

今後の株式市場との対話方針

- 国内外の機関投資家（ファンドマネージャー、アナリスト、議決権行使担当者等）、証券会社のアナリスト、そして個人投資家の皆様との双方向の対話を重視
- これまでも積極的に投資家の皆様との面談を実施。今後もその取り組みを強化し、より深く当社をご理解頂くため、更なる対話の機会を創出する方針

個人投資家向け説明会の今後の予定

日程（予定）	形態	運営
2026年1月8日（木）	オンライン配信	野村インベスター・リレーションズ株式会社
2026年1月14日（水）	オンライン配信	マネックス証券株式会社
2026年5月17日（日）	オンライン配信	大和インベスター・リレーションズ株式会社
2026年8月18日（火）	オンライン配信	マネックス証券株式会社
2026年8月19日（水）	オンライン配信	野村インベスター・リレーションズ株式会社
2026年8月下旬	オンライン配信	ログミー株式会社
2026年8月29日（土）	会場開催	大和インベスター・リレーションズ株式会社
2026年9月上旬	オンライン配信	株式会社プロネクサス
2026年9月8日（火）	オンライン配信	株式会社SBI証券
2026年10月22日（木）	オンライン配信	グロース・キャピタル株式会社